

2023年9月29日

各位

会社名 株式会社 SBI 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 川島 克哉**SBI リーシングサービス株式会社へのシンジケート方式コミットメントラインの組成について
～地域金融機関のプラットフォーマーとして地方創生の実現に向けた取組みを推進～**

当行は、SBIリーシングサービス株式会社(東京都港区、代表取締役会長兼社長:佐藤公平、以下「SBI リーシングサービス」)向けに、地域金融機関 9 行とともに、総額 102 億円のシンジケート方式コミットメントラインを組成いたしました。

SBI リーシングサービスは 2017 年に設立され、投資家向けに航空機や船舶等の日本型オペレーティング・リースの組成・販売を行っています。2022 年 10 月 19 日には東京証券取引所グロース市場に上場するなど、今後さらなる成長を目指しています。本コミットメントライン契約の資金はオペレーティング・リース商品の組成等に充てられます。

当行は、地域金融機関のプラットフォーマーとなることを目指し、様々な商品・サービスの提供を通じた連携を進めております。SBI グループの一員となったことにより連携のメニューは大きく拡大しております。本コミットメントライン契約には計 9 行の地域金融機関が参加しており、今後も多くのニーズがあると考えております。なお、当行及び一部の参加行は、SBI リーシングサービスが組成するオペレーティング・リース商品にかかる顧客紹介契約を別途締結しており、SBI グループ全体では貸出だけに留まらない連携も実現しております。

当行は、SBI グループの掲げる「顧客中心主義」に基づき、地域金融機関のプラットフォーマーとなることで、地方創生の実現に向けた取組みを進めてまいります。

【案件の概要】

借入人	SBI リーシングサービス株式会社
組成金額	102 億円
契約期間	2023 年 9 月 29 日から 2024 年 9 月 27 日
参加行	株式会社岩手銀行、株式会社鹿児島銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社筑邦銀行、株式会社東邦銀行、株式会社東和銀行、株式会社みなと銀行、他 2 行(五十音順)
アレンジャー兼エージェント	株式会社 SBI 新生銀行

以上

お問い合わせ先
SBI新生銀行 グループ IR・広報部
報道機関のみなさま: SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp